

難病講演会のご案内

間脳下垂体機能障害の各疾患の病態と治療に関して

指定難病である間脳下垂体機能障害の疾患（※）について、講演会を開催します。

間脳下垂体から分泌されるホルモンは種類が多く、障害される内容によって、さまざまな病態があり、患者さん同士で悩みの共有をしづらい現状があります。今回は、患者さん同士で交流できる時間もあります。

（※）下垂体性ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌亢進症、下垂体性PRL分泌亢進症、クッシング病、下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症、下垂体性成長ホルモン分泌亢進症、下垂体前葉機能低下症などの疾患

日時

令和7年11月20日（木）14:00～16:00

会場

福岡市舞鶴庁舎2階大研修室
（中央区舞鶴1丁目4-13）

対象

福岡市に居住し、間脳下垂体機能障害の難病を有する方及び同居家族

内容

- ・ 講演「間脳下垂体機能障害の各疾患の病態と治療に関して」
福岡大学筑紫病院 内分泌・糖尿病内科
診療教授（准教授）阿部 一朗 先生
- ・ グループ交流会

申込み

- ・ 申込みが必要
10/1（水）から受付開始
- ・ 申込はWEBまたは電話で
WEB：右の二次元コードから
電話：092-761-7340



☆駐車台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関をご利用ください

お問合せ先

中央区健康課 難病担当 092-761-7340